

ラ フォレ セ ラ ヴィ ー森こそ命ー



La Forêt, C'est la Vie !



苗木への水やりを再開したフルー小学校の生徒たち。

今年を振り返って

2023 年はブルキナファソの人々にとっても、「緑のサヘル」にとっても、とてもつらい一年になりました。武装勢力に蹂躪される地域が拡大するにつれて、土地を追われる避難民も増え続け、その数は早々に 200 万人を越えてしまいました。

活動地であるコングシ地域への避難民も 2 月には 2 万 4,000 人を越え、20 か所に設けられたキャンプにおいて食料や水のみならず、あらゆる必需品が不足する困窮生活を余儀なくされました。また、地域の中心であるコングシ市に疎開する村々の住民、閉校に踏み切る小学校も続出しました。（避難民は 8 月には 6 万人に達しました）

こうした状況から、「緑のサヘル」は現地協力団体である「AJPEE（環境畜産保全青年協会）」と検討を重ね、2023 年度は前年に実施した「村落植林」や「小学校緑化支援」といった活動を見合わせ、避難民救援に集中することにしました。救援活動は資金不足に悩みながらも、皆様のご支援のおかげで一定の成果を上げることが出来ました。

7 月には市内の 10 小学校から植林用具の供与依頼が届くという、嬉しい出来事もありました。一度は実施を断念した「小学校緑化支援」でしたが、各校の「15 年以上続けて来た取り組みを諦めたくない」という熱意に動かされることとなりました。そして治安がやや回復した 10 月には、いくつかの村々で植栽地のメンテナンスを行なう住民や、苗木への水やりを再開する小学校が出始め、現在も活動が続けられています。

まだまだ楽観は許されず、当面は避難民救援を優先すべき状況であることに変わりはありません。しかし、村々の環境回復にかける思いの強さに、この地域の明るい未来を見たような気がしています。

緑のサヘル 事務局長 菅川拓也

ブルキナファソから



● AJPEE 代表（ウィルフリード・サウドゴさん）からの報告 ●

こちらでは雨季が終わり、今年もサハラ砂漠から飛来する砂埃が地域を覆い始めました。既に穀物の収穫が始まっていますが、残念ながら今年も不作になりそうです。当初は降雨が順調で豊作も期待されていたのですが、雨が途中で途切れてしまったのです。現在も食糧が不足していますが、更なる不足が住民はもちろん、多くの避難民を苦しめることになるでしょう。



避難民が殺到していたコングシ市の入口も、今は平穏を取り戻しています。

治安についてですが、私たちが暮らすコングシ地域においては、ここしばらく武装集団による襲撃は起きていません。この小康を得て、コングシ市から10km 圏内にある村々からの避難民の中には、日中は各々の村に赴いて苗木の管理作業を行ない、夕刻前にコングシ市内に戻る人々も現れています。

もちろん安全が確保されている訳ではなく、相応のリスクを覚悟してのことです。願わくば、このまま治安が回復し、避難民がそれぞれの地元に帰り着いて、かつての生活を取り戻してほしいものです。

国内活動



今期は神戸大学（国際人間科学部・国際開発援助論）91 名、盛岡市立下橋中学校（2 年生・修学旅行）67 名に対し、現地の実情や活動の現状について紹介する機会を得ました。また昨年に続き「三鷹国際交流フェスティバル」への出展を行ないました。

三鷹国際交流フェスティバル

9 月 24 日（日）、井の頭恩賜公園で開催された「三鷹国際交流フェスティバル」に出展しました。昨年に続く参加となりますが、天候に恵まれたこともあって、この日の来場者は昨年を越える約 47,000 人。「緑のサヘル」は、パネル展示と活動紹介、民芸品やカレンダー、T シャツの販売、またスタンプラリーへの協力を行ないました。

ブースには支援者さんやボランティアさん、関係者や OB・OG 等、多くの方々が駆けつけてくれました。



ありがとうございました

＊敬称は略させて頂きました。

【 会員のみなさま 】

須藤さい／菊地博子／塩沢拓夫／北川華子／坂本有希／石本雄大
野々山富雄／矢野正代／小林佐代／竹越久美子／梅田暢子

【 ご寄付を頂きました 】

葛原睦子／佐藤裕美／佐藤京子／増岡一樹／津田俊博／遠藤展子
高橋菜々子／齊藤せい子／木嶋美加子／榎本みつ枝／青山初穂
高木瑞穂／加藤治郎／矢部弥生／伊藤敬子／竹内誠也／小森淳子
小泉美智子／中村ちとせ／戎綾子／法島はるか／瀬戸義子
瀧村登美子／太田宜子／木野友義／中久保慎一／竹越久美子
高倍宣義／伊藤雄高／矢野正代／梅田暢子／内記悦子／竹内和子
個別教育フォレスト 安多秀司／稽古場 風 堀籠貴子

他 匿名をご希望の方 3名

【 ハガキ・切手・商品券・図書カードなどをいただきました 】

佐々木順平

他 匿名をご希望の方 1名

上記は 2023 年 8 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までにご支援頂いた方、またそれ以前にご支援頂き、お名前を掲載できなかった方のご芳名であり、11 月 1 日以降にご支援下さいました方については、次号の掲載とさせて頂きました。

【 協力団体・助成団体 】

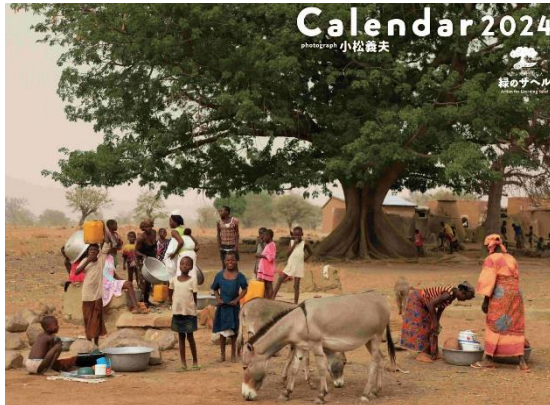
アフリカの砂漠で木を植えている日本青年を支援する会／トヨタ自動車(株)
(公財)毎日新聞東京社会事業団／アフリカ料理ライブス／(株)ブギ
ソフトバンクつながる募金／環境メディアフォーラム有限責任事業組合
(特活)環境アリーナ研究機構／(特活)国際協力 NGO センター
LIFULL ソーシャルファンディング／国際ソロプチミスト大阪-中央

【 写真を提供しました 】

特定非営利活動法人 Nature Center Risen
環境教育を目的とした研修およびその関連物



2024 年カレンダー 絶賛発売中!!



皆様、来年のカレンダーはもうご準備出来たでしょうか？ もしまだなら「緑のサヘル 2024 年 オリジナル・カレンダー」はいかがですか？ ただ今、好評販売中です！

ページを開くだけで西アフリカを実感出来、お友達やお知り合いへのプレゼントにも最適です。購入をご希望される方は、カレンダーチラシ、または「緑のサヘル」東京事務局までメールかお電話、FAX にてお申込み下さい。

A4 変形（広げた時 A3 変形）オールカラー28 ページ
価格：1 部 1,200 円（税込み）、送料 200 円（全国一律・何部でも）



【緑のサヘル 2024 年オリジナルカレンダー取り扱い店 一覧】

東北	Organic, Ecology & Fair Trade おいものせなか	岩手県	花巻市
北陸	楽器屋 JUN JUN	新潟県	新潟市
関東	アフリカ屋	東京都	荒川区
	梅田洋品店	東京都	文京区
	アフリカ料理 トライブス	東京都	杉並区
	稽古場 風	茨城県	水戸市
関西	民族楽器の店 ジェンベ	兵庫県	神戸市
WEB	アフリカ専門輸入・卸 アフリカンスクエアー	https://www.african-sq.co.jp	
	アフリカ雑貨 民芸品 さらま交易	https://salama-trading.com	

※「アフリカ料理 トライブス」様は当団体の活動協力店であり、ご来店の方に限り 1 部 1,000 円でカレンダーをご購入になれます。

La Forêt, C'est la Vie !

Vol.96

編集 緑のサヘル 東京事務局 / 印刷 社会福祉法人東京コロニー

発行所 (特活) 緑のサヘル ホームページ: <http://sahelgreen.org/> E-mail: agsj_tokyo@sahelgreen.org

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町 16 番地 N A S ビル 3F TEL:03-3252-1040 / FAX:03-3252-1041